

CASBEE-建築(新築)2014年版
(仮称)東急ステイ博多駅南計画

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.0
Q1 室内環境			0.40		-			2.9
1 音環境		1.8	0.15	3.2	1.00			2.6
(仮称)騒音		3.0	0.40	3.0	0.40			
1.2 遮音		1.0	0.40	3.6	0.40			
1 開口部遮音性能	開口部遮音性能T-2	1.0	1.00	5.0	0.30			
2 界壁遮音性能		3.0	-	3.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		1.0	0.20	3.0	0.20			
2 ホテル		2.6	0.35	2.6	1.00			2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50			
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57			
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38		-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30			
3 光・視環境		3.3	0.25	3.1	1.00			3.2
3.1 昼光利用		4.2	0.30	3.6	0.30			
1 昼光率	共用部:1階エントランスロビー3.70%、宿泊部:2階~11階客室A1-	5.0	0.60	4.0	0.60			
2 方位別開口			-		-			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40			
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.30			
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15			
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25			
4 空気環境		3.3	0.25	3.2	1.00			3.2
4.1 発生源対策		3.0	0.50	3.0	0.63			
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00			
2 臭気汚染物質			-		-			
4.2 換気		4.0	0.30	3.6	0.38			
1 換気量	建築物衛生法を満たす換気量の1.4倍となる	5.0	0.50	5.0	0.33			
2 自然換気性能		3.0	-	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		3.0	0.20		-			
1 CO ₂ の監視		3.0	-		-			
2 喫煙の制御		3.0	1.00		-			
Q2 サービス性能			0.30					3.2
1 機能性		3.7	0.40	3.2	1.00			3.4
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	3.0	0.60			
1 広さ・収納性			-	1.0	0.50			
2 高度情報通信設備対応	光回線引込		-	5.0	0.50			
3 バリアフリー計画			1.00		-			
1.2 心理性・快適性		5.0	0.30	3.5	0.40			
1 広さ感・景観	客室天井高2.55m		-	4.0	0.50			
2 リフレッシュスペース			-		-			
3 内装計画	石、自然石の採用	5.0	1.00	3.0	0.50			
1.3 維持管理		3.5	0.30		-			
1 維持管理に配慮した設計	汚防性の高い内装仕上材の採用	4.0	0.50		-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-			
3 維持管理業務			-		-			
2 耐用性・信頼性		3.5	0.30		-			3.5
2.1 耐震・免震		3.8	0.50		-			
1 耐震性	建築基準法に定められた25%増の耐震性を有する	4.0	0.80		-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20		-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.2	0.30		-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10		-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	上位3種がB以上、Eは不使用	5.0	0.20		-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-			

2.4 信頼性			3.4	0.20			
1	空調・換気設備		3.0	0.20			
2	給排水・衛生設備	節水型器具の採用、系統の分離、再生水の利用	4.0	0.20			
3	電気設備		3.0	0.20			
4	機械・配管支持方法	客室天井高2.55m	4.0	0.20			
5	通信・情報設備		3.0	0.20			
3 対応性・更新性			3.0	0.30	2.4	1.00	2.6
3.1 空間のゆとり					1.8	0.50	
1	階高のゆとり		3.0		1.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0		3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0		3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	1.00			
1	空調配管の更新性		3.0	0.20			
2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)				0.30			2.9
1	生物環境の保全と創出		2.0	0.30			2.0
2	まちなみ・景観への配慮	シンプルな外観で景観に配慮、植栽を設けている、博多織の採用	4.0	0.40			4.0
3	地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30			2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50			
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性							3.6
LR1 エネルギー				0.40			4.0
1	建物外皮の熱負荷抑制	高性能断熱材、複層ガラスの採用	3.3	0.20			3.3
2	自然エネルギー利用		3.0	0.10			3.0
3	設備システムの高効率化	BEI 非住宅 0.70 住宅(専有部) 0.83	5.0	0.50			5.0
	集合住宅以外の評価(3a,3b)	LED照明等の高効率設備を採用	5.0	1.00			
	集合住宅の評価(3c)						
4	効率的運用		3.0	0.20			3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00			
4.1	モニタリング		3.0	0.50			
4.2	運用管理体制		3.0	0.50			
	集合住宅の評価						
4.1	モニタリング		3.0				
4.2	運用管理体制		3.0				
LR2 資源・マテリアル				0.30			3.4
1	水資源保護		3.5	0.20			3.5
1.1	節水	節水型水栓及び、節水型便器の採用	4.0	0.40			
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.3	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70			
2	雑排水等利用システム導入の有無	再生水の利用	4.0	0.30			
2	非再生性資源の使用量削減		3.4	0.60			3.4
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10			
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20			
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	ビニル床シート(床材)、再生粒調砕石(路盤材)	4.0	0.20			
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10			
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	LGS下地の採用、OAフロアの採用	5.0	0.20			
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.3	0.20			3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用	防水工事のプライマー	4.0	0.30			
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70			
1	消火剤						
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50			
3	冷媒		3.0	0.50			
LR3 敷地外環境				0.30			3.2
1	地球温暖化への配慮	LCCO2排出率=74%	4.0	0.33			4.0
2	地域環境への配慮		2.5	0.33			2.5
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25			
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50			
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25			
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25			
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	交通負荷抑制		3.0	0.25			
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25			
3	周辺環境への配慮		3.2	0.33			3.2
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40			
1	騒音		3.0	1.00			
2	振動						
3	悪臭						
3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40			
1	風害の抑制		3.0	0.70			
2	砂塵の抑制						
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30			
3.3	光害の抑制		4.4	0.20			
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	チェックリスト、配慮事項の過半を満たす	5.0	0.70			
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30			